

令和6年度保健医療課 自殺対策主要事業報告

資料4-2

	事業名 (開始年度)	令和6年度 事業報告	自殺対策行動計画	令和6年度 (2024年度) の目標値
人材育成	ゲートキーパー 養成研修会 (平成22年度～)	実施：①10月9日 ②10月17日 講師①黒川病院 精神科認定看護師 花田政之 氏 ②新潟青陵大学准教授 関谷昭吉 氏 参加者数：①27人 ②24人 (実28人) ----- 市職員向け：9月10日 58人	基本施策2 (P26～28)	市民向け ⇒150人以上の 市民が受講 市職員向け ⇒全員が受講
	教職員向けSOSの 出し方教育 (平成29年度～)	*学校教育課による学校職員向け自殺予防研修 実施：1月23日 講師：上越教育大学院教授 高橋知己 氏 参加者数：51人 全ての小学校(13校)・中学校(7校)が参加	基本施策5 (P25～27)	全小中学校から 参加
講演会・健康教育	地区講演会 (平成27年度～)	対象者：区長、民生委員、支所職員 実施：11月13日 講師：黒川病院 花田 政之 精神科認定看護師	基本施策3 (P29～33)	20回/年 (市民の0.5%以上が参加)
	地域の茶の間等への 出前講座	実施回数：30回(1月末時点) テーマ：こころの健康づくり 参加者数：440人	基本施策3 (P29～33)	
相談会	こころと身体の何でも 相談会	実施：毎月第3火曜日(1月末時点) 参加者数：3人	生きる支援策	
	総合相談会 (平成27年度～)	実施：①9月14日 ②11月9日 従事者：弁護士、社会福祉協議会職員、保健所の精神保健福祉相談員、 市保健師 相談件数：7件(①3件 ②4件)	重点施策2 (P50～53)	
普及・啓発	精神啓発カードとこころの ほっとガイドの配布	実施：講演会や出前講座、各種イベント等で随時配布 理美容56店舗にカードの設置を依頼 5,600枚	基本施策3 (P29～33)	1,500枚/年
	街頭キャンペーン (平成28年度～)	実施：強化月間に合わせ、イオン・村上ブラザ、各地区コンビニ、 道の駅で街頭配布。山北は設置にて実施 市内の医療機関、公共施設等に設置協力 内容：相談窓口の周知を図る 配布数：952枚(9月キャンペーン終了時点)	基本施策3 (P29～33)	
	市庁舎への懸垂幕 ・横断幕、のぼり旗 の設置 (平成27年度～)	継続	基本施策3 (P29～33)	
	市報、告知端末、行政 モニターを活用した広報	市報、ライフビジョン、HPやLINEにて ・若年層の自殺の特徴、相談窓口・支援情報の周知 (9月市報大切な「いのち」を守るために、ゲートキーパーになりませんか) ・高齢者の自殺の特徴、相談窓口の周知など (3月市報予定一人でか抱え込まずに、まずは相談してください)	基本施策3 (P29～33)	
調査	エジンバラ産後うつ質 問票を活用したうつスクリーニング (平成21年度～)	実施：産婦・新生児訪問時(1月末時点) 対象：産婦 実施者数：119人/スクリーニング者6人	生きる支援策	
	特定健診時における うつスクリーニング (平成27年度～)	実施：集団健診・個別健診・施設健診(1月末時点) 対象：30歳～64歳の特定健診受診者 実施者数：1084人(有効回答者)/スクリーニング者94人	生きる支援策	